

生活環境の向上

○生活インフラの整備・維持

●都市計画マスタープラン策定 1,100万円
都市機能を維持するためのあるべき配置を示す「都市計画マスタープラン」を策定します。

新規 ●公共交通計画策定 880万円
お太助バスやお太助ワゴンなどの公共交通のあるべき姿を描く「公共交通計画」を策定します。

●お太助ワゴン等の運行委託 1億6,063万円
お太助ワゴンやお太助バス等の運行を委託し、便利で使いやすい公共交通システムを運営します。

●インフラ施設の整備・維持 19億1,702万円
市道や上水道等の整備を進めるとともに施設の長寿命化に取り組みます。

○定住の取り組み・空き家の対策

●空き家の活用・適正管理 1,074万円
空き家活用に市民モニターの意見を反映させ、利用者の増加と空き家の抑制を図ります。空き家等の適切な管理を促進します。

拡充 ●定住の取り組み 2,050万円
転入者も市民も空き家改修補助に申請できるよう対象を拡大します。

●市有住宅指定管理料 2,475万円
市有住宅を指定管理者制度によって運営します。

○ごみ処理の適正化

●資源リサイクル推進 408万円
資源回収団体への支援や生ごみ処理機購入の補助を行います。

●きれいセンターの運営 3億3,305万円
安芸高田市のごみ処理にかかる費用として、芸北広域環境施設組合へ運営負担金を支払います。

○DX※の推進

新規 ●スマートフォン普及 356万円
生活を便利で豊かにするDXの基盤の一つとなるスマートフォンの普及を進めるため、高齢者を対象とした「スマホ教室」や新規購入の補助を行います。

○協働によるまちづくり／地域の魅力づくり

●地域振興組織等支援 4,503万円
地域振興組織やまちづくりに取り組む市民活動団体へ助成金等を交付します。

●地域人材育成、地域おこし協力隊 3,767万円
地域企業と連携して地域人材を育成します。地域資源の有効活用や地域課題の解決に挑戦するため、地域おこし協力隊を配置します。

※DX(Digital Transformation)・・・進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること。

おわりに

今こそ、後顧の憂いを絶つときです。改善には「変化」しかなく、「変化」をいitえば事態は悪化の一途をたどります。その意味で、新たに真に統合されたまち“新／真・安芸高田市”の実現に向けて、さらなる改革を進める覚悟です。あらゆる事務・事業を再設計し早急に持続可能な形へと変えていきます。より良い未来に向けて、市民の皆さまにはご理解とご協力をお願いします。

多様性の構築

○人権啓発の推進

男女格差をはじめとするあらゆる偏見や差別を根絶し、全ての市民が多様性を認める、自由で平等な社会の構築に取り組みます。「パートナーシップ制度」の導入に続いて、他の自治体と協働し「ファミリーシップ制度」の導入を目指します。

●人権啓発 5,986万円
多文化共生や男女共同参画など、ダイバーシティ※推進のための啓発の実施や、多文化推進員等の配置を行います。

●多文化共生拠点施設「安芸高田多文化共生センターきらり」の運営 740万円
外国人技能実習生や特定技能資格者の住居や市民の多文化理解を促進するための拠点施設として企画運営します。

※ダイバーシティ(Diversity)・・・性別、宗教などの属性に分けるのではなく、それぞれが違った存在であることを認め、一人一人が尊重される社会を目指すこと。

産業の振興

○有害鳥獣対策の実施

●有害鳥獣対策 5,316万円
・有害鳥獣捕獲班や実施隊によって、被害を及ぼす野生鳥獣を適正に捕獲します。
・イノシシ対策モデル集落での実証実験の成果を地域に普及します。
・鳥獣対策アドバイザーが適切な指導や助言を行い被害軽減活動を実施します。
・農作物被害防止柵の資材導入補助を行います。

○農業振興の基盤整備

●スマート農業技術実証調査 150万円
農業の経営改善を促すため、ICT機器を活用したスマート農業を推進します。衛星画像などを活用する実証実験を行い、導入可能な技術を研究します。
●ほ場整備事業 1億2,996万円
農地の集積・集約や高付加価値化のための県営ほ場整備事業負担金を支払います。

○地域の仕事づくり

●サテライトオフィス等誘致 2,576万円
空き公共施設等の既存施設を活用してサテライトオフィス等の誘致を促進します。

●起業支援事業 930万円
市内で新たに起業しようとする方を支援します。

○観光の振興

●観光振興施設の運営 1億5,526万円
神楽門前湯治村や道の駅「三矢の里 あきたかた」等の観光振興施設を指定管理者制度によって運営します。

○農業者の支援

●中山間地域等直接支払事業 2億1,351万円
農業の生産条件が不利な中山間地域での農業生産活動の継続を支援します。

●新規就農者総合支援事業 1,871万円
経営開始初期のリスク軽減や早期経営安定化のため、国の「経営開始資金」を給付します。

○森林資源の適切な管理

●森林経営管理事業 660万円
森林経営管理制度に基づく森林管理のために、必要な林業専用道の調査業務を行います。

●ひろしまの森づくり事業 4,122万円
森林が有する公益的機能を持続的に発揮させるため、人工林の間伐や里山林の整備、森づくりを学ぶ林業体験活動を支援します。